

落花生の試験

1. 試験目的

北海道の気候に適し、収量性、規格内率に優れる品種を選定する。
(重点項目)寒冷地適正、収量性、規格内率、内部品質、貯蔵性

2. 圃場条件

土壌型	土性	排水性	前作
台地土	壤土	やや不良	人参

3. 試験方法

(1) 試験設置概要

播種日	補植日
5/15	6/12

(2) 耕種概要

耕起	整地	整畦	マルチ	被覆
前年秋	5/14	2条平畦	95cm 生分解黒マルチ (5/14 設置)	パオパオ

銘柄	施肥				施用日
	要素別施用量 (kg/10a)、基肥全層				
	N	P	K	Mg	
S644	3.0	12.0	7.0	2.5	5/14

(3) 区制および区の内容

品種	/区							栽植密度 株/10a	反復	配置
	面積	畦数	畦間	条数	条間	株間	株数			
	m ²		m		cm	cm				
「郷の香」 「Q ナッツ」	4.8	2	1.2	1	30	30	24	5,000	2	乱塊法
「おおまさり」		1			40		12			

※試験区は同一品種・系統が隣接しないように設計した。

(4) その他補足事項

- ・ 種子は市販のものを中心に用いた。
- ・ 播種は直播で行った(一部 5/1 播種セル苗定植)。
- ・ 防除はダイアジノン 5 粒剤を全面施用した(5/14)。
- ・ パオパオは収穫時まで数回緩めながら常時展張した(保温とカラス害対策のため)。
- ・ 品種毎に開花揃い後日数から一斉収穫した。
- ・ 調査: 全株の総重量・総莢重の他、規格外要因として 1 粒莢・未熟莢・虫害莢測定

4. 供試品種

品種名	種苗会社
郷の香	渡辺農事
Q ナッツ	
おおまさり	

5. 試験結果概要

品種	開花揃	収穫	開花後 日数	総重量	総莢重	規格内 莢重	規格 内率	平均 莢重	平均 莢数		
				g/株	g/株	kg/10a	kg/10a	%	g	個/株	
郷の香	2粒植	7/13	9/23	72	837	254	1,409	971	69	3.7	69
	2粒横植	7/8		77	843	239	1,328	787	60	3.5	68
Q ナッツ	2粒植	7/8	10/1	85	921	234	1,300	866	67	3.8	62
	2粒横植	7/8		85	888	223	1,240	804	64	3.6	63
	1粒植	7/13		80	794	226	1,256	944	75	3.8	59
	1粒横植	7/8		85	786	213	1,185	852	72	3.8	56
おおまさり	育苗	6/30	10/1	93	1,678	548	1,521	1,098	72	7.5	73
	2粒植	7/8		85	1,874	566	1,572	1,254	80	7.5	76

6. 考察

- ・「Q ナッツ」(初年度)以外の2品種は、概ね昨年を上回る収量となった。
- ・「郷の香」の収量が低かった。
- ・直播時は“植えまき君”を用いた方が、手で種子を水平に植えるより総じて多収となった。
- ・「Q ナッツ」は種苗会社が推奨する1粒植えの方が、2粒植えよりも多収で規格内率が高かった。
- ・「おおまさり」は昨年より減収となった。セル苗育苗するより、2粒植えする方がやや多収となった。

<参考:昨年度値>

品種	収穫	総重量		総莢重		規格内莢重	規格内率	平均莢重
		g/株	g/株	kg/10a	kg/10a	%	g	
郷の香	苗	9/12	579	225	1,253	841	67	4.3
		9/17	608	247	1,372	951	69	4.5
	2粒植	9/12	818	305	1,694	1,061	63	4.2
		9/17	827	299	1,660	1,075	65	4.5
おおまさり	苗	9/26	2,079	774	2,074	1,307	63	9.8



5/15 播種



6/26 不良株(左)



8/4 開花後子房柄が地中に刺さる



9/23「郷の香」収穫



未熟莢



虫害莢